

## 取扱説明書



### 3台同時充電

高出力ワイヤレス Qi 充電 ×1 台  
高出力 USB ポート充電 ×2 台



WPC Qi 認証取得  
WPC(Qi) 認証番号: QHD3823



PSE マーク



VCCI適合マーク

この度は、「air bank 10000」(以下「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- \* 本製品をご使用前に、本書を必ずお読みいただき、正しく安全にお取り扱いください。
- \* 本書をお読みいただいた後は、大切に保管してください。

## はじめに

### パッケージの中を確認する

- モバイルバッテリー ×1
- microUSB ケーブル ×1 (約 0.3m)
- 取扱説明書 / 保証書 ×1 (本書)
- \* 本製品の充電には、対応の AC アダプタまたは、USB ポート付きパソコン、対応の USB AC アダプタが必要です。
- \* iPhone/iPad/Type C 対応機種を充電するために必要な USB ケーブルは、同梱されていません。

### 絵表示の意味

	<b>危険</b>	取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	<b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
		「しなければならないこと」を示します。
		「してはいけないこと」を示します。
		「操作についてご確認ください」を示します。

### 正しくご利用いただくために

- 火災やけがを避けるため、次のことにご注意ください。
  - ・ 指定以外の方法で充電しないでください。
  - ・ ポケットの中など体に触れた状態で、対応機種を充電しないでください。
- ご使用中、次のことにご注意ください。
  - ・ 通話品質の受信状態が悪くなることがあります。
  - ・ ラジオ、テレビなどに雑音が入る場合、本製品をラジオ、テレビなどからなるべく離れた場所で使用してください。

## 本製品の使用

### 1 モバイルバッテリーを充電する

#### ① モバイルバッテリーに、対応の AC アダプタを接続して充電する



- \* 同梱の microUSB ケーブルと、USB ポート付きパソコン、または対応の USB AC アダプタを使って充電することもできます。
- \* パソコンのスリープ中は充電されません。

**警告** ● 使用前に、モバイルバッテリーと対応機器のコネクタ / ポート内部に異物がないことを確認し、異物がある場合は取り除いてください。

**注意** ● コネクタの向きに注意し、ゆっくりと奥まで差し込んでください。

充電中は LED が点灯 / 点滅し、完了すると消灯します。  
\* LED について詳しくは、下記「LED の見方」をご覧ください。

#### ② AC アダプタを取り外す

**注意** ● 使用しないときは、AC アダプタを取り外してください。  
● ケーブルを取り外す際は、必ずコネクタを持って、ひねらずまっすぐ抜いてください。

### 3 対応機種をケーブルで充電する

#### ① 電源ボタン / 残量確認ボタンを 4 秒以上長押しで電源 ON



一番左側の L E D が赤色に点灯し、同時に他の L E D が青色に点灯。

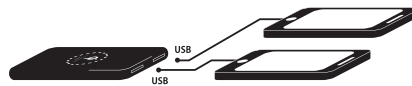
#### ② L E D が青色に点灯している事を確認し、以下のケーブルを使って、モバイルバッテリーと対応機種を接続する

\* 電源 OFF 状態でも接続すると充電ができます。

- スマートフォン / タブレットの場合  
本製品に同梱の microUSB ケーブル、または別売りの USB Type C ケーブルを使います。

- iPhone/iPad の場合  
iPhone/iPad に同梱の USB ケーブルを使います。

スマートフォンと iPhone を同時充電する場合の接続例



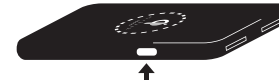
充電中は L E D が青色に点灯します。

#### ③ 充電が終了したら、USB ケーブルを取り外す

**注意** ● 使用しないときは、AC アダプタを取り外してください。  
● ケーブルを取り外す際は、必ずコネクタを持って、ひねらずまっすぐ抜いてください。

### 2 対応機種をワイヤレス (Qi) で充電する

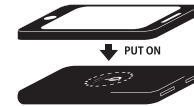
#### ① 電源ボタン / 残量確認ボタンを 4 秒以上長押しで電源 ON



一番左側の LED が赤色に点灯。Qi 起動の待機状態になります。

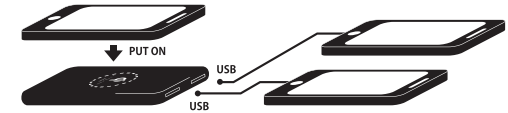
#### ② 本製品の上に対応機種を置く。

ワイヤレス (Qi) 充電する場合の接続例



充電中は LED が赤色に点滅します。

ワイヤレス (Qi) 充電と USB ケーブルを使って同時充電する場合の接続例



#### ③ 充電が終了したら、ケーブルと対応機種を取り外す

#### ④ 電源ボタン / 残量確認ボタンを 4 秒以上長押しで電源 OFF

### LED の見方

モバイルバッテリーの充電中や、電源ボタン / 残量確認ボタンを押したときに、LED が点灯 / 点滅 / 消灯します。

- … 点灯
- ◉ … 点滅
- … 消灯



#### ■ モバイルバッテリーの充電中

モバイルバッテリーの充電中、バッテリー残量に応じて LED が青色に点滅します。充電が完了すると、LED が全点灯します。

LED	バッテリー残量
●●●●●	約 100% (充電完了)
●●●●◉	約 76 ~ 99%
●●●●○	約 51 ~ 75%
●●●◉○	約 26 ~ 50%
●●●○	約 0 ~ 25%

#### ■ 電源ボタン / 残量確認ボタンを押したとき

電源ボタン / 残量確認ボタンを押すと、バッテリー残量に応じて LED が青色に約 30 秒間点灯します。

LED	バッテリー残量
●●●●●	約 76 ~ 100%
●●●●○	約 51 ~ 75%
●●●○	約 26 ~ 50%
●○○○	約 1 ~ 25%
○○○○	0%

### FOD 機能搭載

非常に高い安全性を誇る FOD (Foreign Object Detection / 異物検出機能)

FOD は最新の Qi 規格から搭載を義務付けられており、金属の物体が送受信機間に存在する場合に金属の発熱による筐体の変形や火傷の発生を未然に防ぐため、安全性が飛躍的に向上します。

FOD の実現には送信側と受信側の複雑な合わせこみの技術が必要ですが、製造者の技術を結集することで実現を可能にしています。実際には、受信側で電力損失の計算を行う際に、受信セットごとに異なる損失誤差の微調整を外付け抵抗で設定できるため、非常にフレキシブルかつ高精度の FOD を実現しています。